2013年(平成25年) 3月

日 月曜

発行所:十勝毎日新聞社

〒080-8688 帯広市東1条南8丁目 電話(代表) 0155-22-2121

災害救援ネットワー 町を拠点に活動する

できる支援は

れた。 市内のとかちプラザで開か 日本大震災を忘れない」(同 ウム「3・11から二年…東 なるのに合わせたシンポジ 実行委主催)が10日、帯広 東日本大震災から2年に 帯広でシンポジウム

災地にはまだ支援が必要。 を風化させないようにした 動に協力して東日本大震災 私たちも被災地への支援活 アクトクラブ会長)が「被 実行委員長(帯広ローター 約70人が参加。若山貴弘

えて」と被災地への 表(山下僚撮影) 支援を訴える山口代 一歩を踏み出して考 「支え合いを忘れず 第1部では、清水

代表が登壇。 ク北海道の山口幸雄 被災地

い。 考えてみてほしい」と訴え う原点を忘れてはいけな 本は、隣組のように支え合 復旧・復興していない。日 災地に行くが、まるっきり 説明して「今もほぼ毎月被 での炊き出しの様子などを もう一歩を踏み出して

うるず」(帯広)の菊池貞 のモデルになる」と話して 値の高い北海道・十勝はそ コンセプトが必要。 興には新しい地域づくりの 雄専務理事が講演し、 ミュニティシンクタンクあ 第2部では、NPO「コ 農業価 復